

技術的条件集別表 2 5 . 3

光信号回線接続インタフェース仕様
(一般光信号中継回線接続インタフェース)

〔参考にした規格一覧〕

- ・ JIS 規格 JIS C 6835 :1999 石英系シングルモード光ファイバ素線
- ・ JIS 規格 JIS C 5970 :1998 F01 形単心光ファイバコネクタ
- ・ JIS 規格 JIS C 5973 :1998 F04 形単心光ファイバコネクタ
- ・ JIS 規格 JIS C 5983 :1997 F14 形単心光ファイバコネクタ
- ・ JIS 規格 JIS C 5961 :1997 光ファイバコネクタ試験方法

1. インタフェース規定点

本インタフェースのインタフェース規定点は図1または図2のとおりとする。

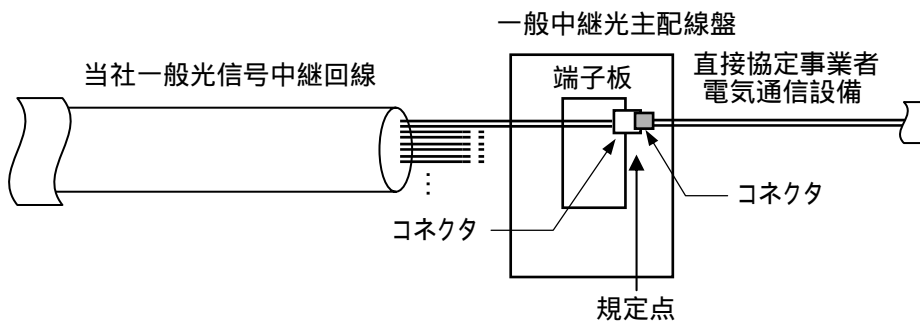


図1 インタフェース規定点（直接協定事業者が当社光信号局内伝送路を利用しない場合）

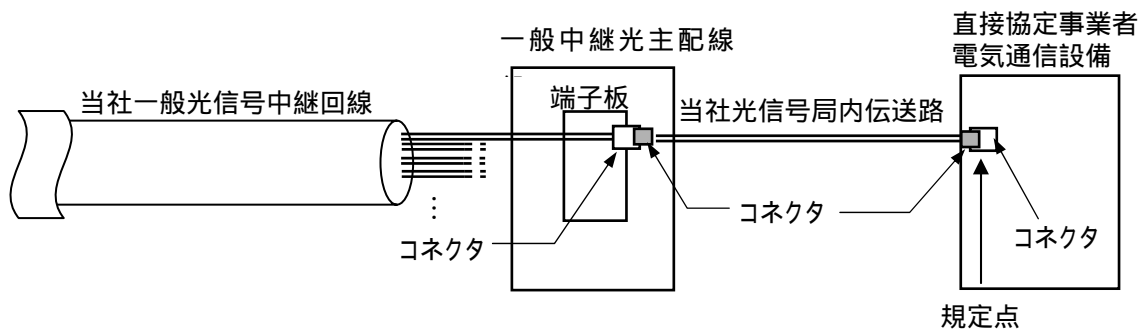


図2 インタフェース規定点（直接協定事業者が当社光信号局内伝送路を利用する場合）

2. 物理的条件

本インタフェースの物理的条件は、以下のとおりとする。

2.1 コネクタ

本インタフェースに適用するコネクタは、以下のいずれかとする。

2.1.1 FC コネクタ

FC コネクタに適用する規格は、JIS C5970 準拠とする。

2.1.2 SC コネクタ

SC コネクタに適用する規格は、JIS C5973 準拠とする。なお、構造は、同規格の付図2を適用する。

2.1.3 MU コネクタ

MU コネクタに適用する規格は、JIS C5983 準拠とする。

2.1.4 SC2 コネクタ

SC2 コネクタに適用する規格は、JIS C5973 準拠とする。なお、構造は、同規格の参考 3 を適用する。

2.2 光ファイバ

本インタフェースに適用する光ファイバは、以下のいずれかとする。

2.2.1 SM 型光ファイバ

SM 型光ファイバに適用する規格は、JIS C6835 SSMA-9.3/125 準拠とする。

2.2.2 DSM 型光ファイバ

DSM 型光ファイバに適用する規格は、JIS C6835 SSMB-8.0/125 準拠とする。

3. 光学的条件

本インタフェースの光学的条件は、以下のとおりとする。ただし挿入損失は JIS C5961 に準拠することとする。

3.1 コネクタ挿入損失

3.1.1 FC コネクタ

FC コネクタの挿入損失は、JIS C5970 準拠とする。

3.1.2 SC コネクタ

SC コネクタの挿入損失は、JIS C5973 準拠とする。

3.1.3 MU コネクタ

MU コネクタの挿入損失は、JIS C5983 準拠とする。

3.1.4 SC2 コネクタ

SC2 コネクタの挿入損失は、JIS C5973 準拠とする。

4. 保守・試験用波長について

当社が保守・試験目的で波長を利用する場合は以下のとおりとする。

4.1 SM 型光ファイバ

SM 型光ファイバにおける保守・試験用波長は 1.55 μm 帯または 1.65 μm 帯とする。

4.2 DSM 型光ファイバ

DSM 型光ファイバにおける保守・試験用波長は 1.31 μm 帯または 1.65 μm 帯とする。